

復興に関する要望事項検討内容（中間・結果）

番号：13-04-547-030

要望受付日	平成 25 年 4 月 18 日	要望回答日	年 月 日
要望件名	主要幹線道路の抜本的改良と早期復旧		
県連復興本部	国会議員団担当議員		
	県連政調担当部会名		

要望者名称		浪江町（VI-1）			
代表者		浪江町長 馬場 有	担当者	復興推進課 蒲原復興企画係長	
所在地		二本松市北トロミ 5 7 3			
連絡先		電話番号	0243-62-0123	FAX番号	0243-22-4218
要望事項		主要幹線道路の抜本的改良と早期復旧			
要望事項	内 容	① <input type="checkbox"/> 国道 1 1 4 号の抜本的な改良 ② <input type="checkbox"/> 県道 3 9 1 号線（浜街道）の早期復旧 ③ <input type="checkbox"/> 県道落合浪江線の早期復旧 要望書等 添付（ <input checked="" type="checkbox"/> / 無）			
	関連法令				
	所要経費（概算）				
	スケジュール				
	希望回答期限	平成 2 5 年 5 月 末			
要望先省庁・県		省庁名		担当部署	
		担当者		連絡先	

要望事項	現状・背景	今後帰還した町民が短時間のうちに全員が避難できる事を想定して道路を改良しなければならない。 原発事故による避難は、風向きにより避難先を変えなければならず、南北方向の国道 6 号・浜街道、東西方向の国道 114 号を整備していただきたい。 また、落合浪江線は地区唯一の生活道であったが、高線量地区のため未だ復旧がされず、震災から 2 年が経過した現在でも、自宅へ一時帰宅ができない地区がある。
	問題・課題	再度、原子力災害があった場合、立入りしている町民や除染・復旧作業に従事している作業員が速やかに避難出来る様、基幹道の早急な復旧が必要。

要望 先か らの 回答 内容	省庁・県 回答日	平成 25 年 5 月 24 日			
	回答省庁・県	省庁等名称	福島県土木部	担当部署	道路管理課、道路整備課
		担当者		連絡先	
	回答区分	<input checked="" type="radio"/> 可/不可/その他	記述		
	措置事業名等	②道路災害復旧事業	関連法令等		
	事業・改正内容	②道路災害復旧事業 4 件（浪江町内の県管理道路全て）			
	予算（概算）	②約 3 億円			
	スケジュール	②平成 23 年災第 30 次査定（平成 25 年 5 月 13 日～17 日）受検			
その他事項・付記	<p>①国道 114 号につきましては、相双地域の復旧復興及び帰還に資する道路としての整備が必要であることから、福島県復興計画において、浜通りと中通りを結ぶ東西連携道路の「ふくしま復興再生道路」として戦略的に整備を進め、本路線の定時制・速達性を確保し、災害に強い道路として防災機能の強化・充実を図ってまいります。</p> <p>4 月 24 日には、小綱木バイパス 1 工区が開通し、引き続き 2 工区の整備を進めてまいります。</p> <p>また、常磐自動車道「浪江 I C」接続部の室原工区と国道 6 号を結ぶ浪江拡幅については、常磐自動車道の開通に向けた整備について調整を進めてまいります。</p> <p>なお、避難路の確保に当たっては、ソフト対策と一体となった取組が必要と考えており、携帯不通区間における基地局の整備要望や通話可能地点までの距離表示等と併せて取り組むこととしております。</p> <p>③落石・倒木等の除去作業を応急対策業務として実施し、一部徒歩による一時帰宅を可能にしました。</p>				

【ふくしま復興本部意見】

今後とも進捗を見守りながら対応してまいります。

【国会議員団 ふくしま復興会議意見】